



# 御成門小学校

編集発行 〒105-0011 東京都港区芝公園 3-2-4

TEL : 03-3431-2766 FAX : 03-3431-0727 HP : http://onarimon-es.minato-tky.ed.jp/

## 思いやりのある心豊かな子供に

校長 和田 京子

心地よい秋晴れの10月26日(土)、本校は素敵なふれあいの日となりました。

東南アジア諸国の方々を講師にお招きして、「ASEAN交流」を行いました。日本に留学や仕事でいらしている東南アジアの7カ国の方々が、各学級で学年に応じて、自国のあいさつ、食べ物や料理、生活習慣、民族衣装、地理的な特徴、歴史などを紹介しながら、子供たちに様々な体験をさせてくださいました。講師の方々は、始終笑顔で、子供たちに親しみをもって関わってくださいました。その様子からは、ご自分の国を誇りに思う気持ちが伝わってきました。このような東南アジア諸国の方々とのふれあいは、子供たちの興味や関心を高め、子供たちは、初めて知ることや日本との違いに驚いたり、感心したりしながら楽しそうに過ごしていました。「ASEAN交流」は、言葉や習慣の異なる国を理解して、その国の人々の心を尊重する態度を養う機会になったと考えます。

また、午後には PTA 主催の「おなりもんまつり」が行われました。おなりもんまつり部の皆様が、工夫を凝らして企画・運営してくださいました。たくさんの保護者の皆様も運営を助けてくださいました。そして、ゲームや作品作りなどを通して、子供同士はもちろんのこと、子供と保護者の方、保護者の方同士のほのぼのとしたふれあいが生まれ、和気あいあいとおまつりを楽しんでいました。

さて、11月は「ふれあい月間(いじめ防止月間)」です。全校朝会でも、命の大切さや相手への思いやりなどをテーマに話をしていきたいと考えています。また、各教室でも、「いじめが起きない、いじめを起こさない学級」であるために、道徳や学級活動などを通して、子供が自分の行動を振り返り、友達とのかかわりについて自ら考え、行動できるように指導していきます。

つい先日のことです。私は嬉しく思うことがありました。朝の活動で合唱隊が全校に合唱の発表をしました。その直ぐ後の1時間目は6年生の音楽の授業でした。ある男の子が、音楽室に「Aさん、Bさん(ソロで歌った6年生の子供)の歌声、めちゃきれいだっただよな。本当にきれいだっただよな。」と感心して、嬉しそうに言いながら入ってきました。この男の子が友達のよさを認め、そのよさを素直に喜んでいることが伝わってきて、私は温かな気持ちになりました。そして、この男の子も素敵な子供だなと思いました。

大雨の日のことです。登校してきた子供たちは、雨粒がいっぱい付いている傘の始末が大変でした。レインコートを着てきた1年生の子供が、荷物を手に持ちながら傘とレインコートをどうしたらいいのかと困ってしまいました。その様子を見て、私が荷物を持ってあげるなど手助けをしました。その後、その子供は自分で傘とレインコートの始末を済ませて、「ありがとうございます」と言って私から荷物を受け取りました。そのあいさつがとても自然で、しかもその子供の思いがきちんと伝わってきました。この子供も素敵な子供だなと思いました。

ここでは2人の子供の紹介をしましたが、このような子供の姿は、日々の学校生活の中で表れているはずで、そこで、教師は子供たちの素敵なふれあいの姿に気付いて、そのことを認め、褒め、励まして、子供一人一人のよさを伸ばしていくことを改めて考え、実践していきたいと思います。また、素敵なふれあいが生まれるような教育活動の工夫をしていく「ふれあい月間」にしていきたいと思います。

保護者の皆様からいただいたアンケートの「友達と思いやりのある温かな関係を築いていけるようにご家庭で心がけていること」の中に次のようなことがありました。

- ・親が子供に対して思いやりをもち、温かく接するよう心がけている。
- ・「あなたを大事にしている」ということを日常の中で意識して伝えている。
- ・人を傷つけるような言葉を使わないように伝え、家庭内でも使わないようにしている。
- ・感謝の気持ちにつながるような声かけをする。
- ・子供の話を評価したり、叱ったりして話の腰を折ったりしないように聞いている。自分の気持ちを言える場、聞いてもらえる場があれば、友達に対しても思いやりをもった態度がとれるのではないかと思っている。
- ・まずは子供の気持ちを受け止め、相手の気持ちに気付くように話をしている。

子供は、自分のことを分かってもらえている、自分は大事にされていることを実感すると安心し、心が安定します。そして、心にゆとりができ、相手を受け入れる気持ちが生まれます。保護者の皆様が、お子さんとのかかわりの中で大切にしていってほしいことを共有したいと思います。そして、学校、家庭、地域とが協力・連携して思いやりのある心豊かな子供を育てていきたいと思います。

## 11月の予定

丸数字は学年です。  
SCはスクールカウンセラー来校日です。

月	火	水	木	金	土	日
				1 区研究奨励校発表会	2	3 文化の日
4 振替休日	5 算数タイム	6 安全指導日 歯科検診 歯磨き指導	7 SC 算数タイム 委員会活動	8 SC 朝運動	9 校庭開放	10
11 全校朝会 移動教室事前健診⑥	12 算数タイム 移動教室⑥	13 読書タイム 移動教室⑥ 補習タイム	14 SC 算数タイム 移動教室⑥ 給食試食会	15 SC 読書タイム 移動教室⑥	16 校庭開放	17
18 全校朝会	19 算数タイム	20 算数タイム 水曜時程 クラブ活動	21 SC 朝運動 水曜時程 御成門中合同避難訓練 就学時健診	22 SC 児童集会	23 勤労感謝の日	24
25 全校朝会	26 算数タイム	27 環境タイム	28 算数タイム 展覧会	29 SC 縦割り活動 展覧会	30 土曜授業日 展覧会 マラソン大会	

### 11月の生活指導目標

### 場に応じたあいさつをしよう

学校では年間を通して、出前授業等で地域の方をお招きしたり、校外学習に出かけたりして、子供たちは多くの人々と接する機会があり、そのたびにあいさつをします。例えば、話をさせていただく前には「よろしくお願ひします」、お世話になった後には「ありがとうございました」というあいさつをします。子供たちに当たり前のことを当たり前にできるようになってほしいと思います。そのために、学校ではあいさつの目的や仕方を指導したり、時には手本を見せたりしています。先日、私が通学中の高校生に「おはようございます」とあいさつをしました。ある男子学生が下を向きながらですが、会釈をしてくれました。そのことをとても嬉しく思いクラスの子供に話をする、興味をもって聞いてくれました。抽象的な話だけでなく、こうした具体的な体験談を大人が語ることで子供は耳を傾けようとし、話を聞いた中の誰かがあいさつを試みようという心になるかもしれません。ご家庭でも、改めてあいさつの大切さについて子供たちと一緒に考えていただけたらと思います。(生活指導主任 吉村 徹志)

### 「港区教育委員会研究奨励校」発表会のお知らせ

◆日時◆ 令和元年11月1日(金)  
(13:30~16:45)

◆公開授業◆ 各教室(13:30~14:15)

- 1年:「ひきざん」
- 2年:「新しい計算を考えよう」
- 3年:「はしたの大きさの表し方を考えよう」
- 4年:「広さを調べよう」
- 5年:「速さの表し方を考えよう」
- 6年:「形が同じで大きさがちがう図形を調べよう」

※講演会等は、他校の先生方が対象となります。  
※発表会当日は、全校児童、5時間目終了後(14:15)すぐに下校します。  
※保護者の皆様に、運営のお手伝いをお願いしています。ご協力、よろしくお願ひいたします。

### 展覧会のお知らせ

11月に展覧会が開催されますので、ぜひご覧ください。

日時: 11月28日(木) 15時00分~16時30分  
11月29日(金) 15時00分~16時30分  
11月30日(土) 8時40分~12時10分  
※28日・29日1~6校時は児童鑑賞授業となっておりますので、ご了承ください。

会場: 体育館及び地下1階廊下  
出品作品: 図工科(全学年)・家庭科(5・6年)  
1学期から図工科や家庭科で取り組んできた作品を発表します。どれも発想を広げ、色や形、材料の使い方を工夫しながら『楽しく心をこめて』表現しています。同じ題材や材料でも、個性が光る一人一人のよさや素晴らしいさを味わってご鑑賞ください。(図工 田村 直美)

